

貯 法：室温保存  
有効期間：3年

日本標準商品分類番号

877324

承認番号 21300AMZ00829

販売開始 2002年2月

## 医療機器殺菌消毒剤

防錆剤添加0.1%ベンザルコニウム塩化物液

# ザルニン®消毒液0.1

ZALKONIN® N Disinfectant Solution 0.1

## 3. 組成・性状

## 3.1 組成

有効成分	100 mL中 ベンザルコニウム塩化物 0.1 g
添加剤	亜硝酸ジシクロヘキシルアミン0.5w/v%、エタノール 8 vol%、炭酸水素ナトリウム、プロピレングリコール

## 3.2 製剤の性状

性状	無色～淡黄色澄明の液
----	------------

## 4. 効能又は効果

医療機器の殺菌・消毒

## 6. 用法及び用量

歯科用小器具の消毒の場合、本品に10分間浸漬する。高度に汚染された器具の厳密な消毒を行う場合は、あらかじめ2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後本品中で15分間煮沸する。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、そう痒感等

## 12. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

## 14. 適用上の注意

## 14.1 薬剤使用時の注意

- 14.1.1 人体には使用しないこと。
- 14.1.2 本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
- 14.1.3 眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 14.1.4 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分に洗い落してから使用すること。
- 14.1.5 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。
- 14.1.6 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル及び鋳鉄、マグネシウム、カドミウム、鉛、亜鉛等を含有する製品への使用は避けることが望ましい。
- 14.1.7 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので、使用しないこと。

## 18. 薬効薬理

## 18.1 作用機序

タンパク変性及び酵素の切断、糖の分解と乳酸の酸化など代謝への作用、膜透過性障害による溶菌、リン及びカリウムの漏出、解糖の促進、原形質膜の活動を支える酵素に対する作用などが考えられている<sup>1)</sup>。

## 18.2 抗菌作用

本剤は使用濃度において、栄養型細菌（グラム陽性菌、グラム陰性菌）、一部の真菌等には有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する効果は期待できない。

## 19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：ベンザルコニウム塩化物 (Benzalkonium Chloride)

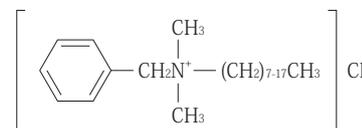
化学名：Ammonium, alkyl dimethyl (phenylmethyl)-, chloride

分子式：[C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>CH<sub>2</sub>N(CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>R]<sup>+</sup>Cl<sup>-</sup>

R=C<sub>8</sub>H<sub>17</sub>～C<sub>18</sub>H<sub>37</sub> (主としてC<sub>12</sub>H<sub>25</sub>及びC<sub>14</sub>H<sub>29</sub>)

分子量：354.01 (C<sub>22</sub>H<sub>40</sub>ClNとして)

化学構造式：



性状：白色～黄白色の粉末又は無色～淡黄色のゼラチン状の薄片、ゼリー様の流動体若しくは塊で、特異なおいがある。

水又はエタノール(95)に極めて溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品の水溶液は振ると強く泡立つ。

## 20. 取扱い上の注意

使用中に本剤が変色又は混濁した時は、効果が減弱するので、速やかに取換えることが望ましい。

## 22. 包装

500 mL (ポリエチレン瓶)

## 23. 主要文献

1) 第十八改正日本薬局方解説書、廣川書店、2021：C-5320-5324

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先

健栄製薬株式会社 学術情報部  
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号  
電話番号(06)6231-5822  
FAX番号(06)6204-0750

## 25. 保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない(薬価基準未収載)。

## 26. 製造販売業者等

## 26.1 製造販売元

 健栄製薬株式会社  
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号